

令和7年6月10日

只見町議会議長 佐藤 孝義 様

総務常任委員会
委員長 矢沢 明伸

総務常任委員会所管事務調査報告書

本委員会の所管事務調査事項について、調査経過並びに結果を下記のとおり報告します。

記

1. 所管事務調査項目

- (1) 人口減少対策に関する調査
- (2) 教育の振興に関する調査
- (3) 新たな自主財源確保に関する調査
- (4) 医療・福祉に関する調査

2. 調査の経過及び結果

- (1) 調査事項 所管事務に関する調査
- (2) 調査方法 事務調査
- (3) 調査日 3月4日、4月23日、5月26日
- (4) 出席委員 矢沢明伸委員長、山岸国夫副委員長、酒井右一委員、
菅家忠委員、平山真恵美委員、佐藤孝義委員

3. 調査結果

- (1) 只見町認定こども園は4月に開園し、その開園状況について説明を求めた。集団教育・保育の充実、更に保護者との情報共有を大切に取り組み、新たに送迎バスの運行が始まり、特に安全確認、安全運行を基本として対応しているとの報告を受けた。また、現状の施設面や送迎バスの運行と只見、明和保育所での体制について課題もあり、只見町の幼児教育、子育て支援の拠点として円滑な運営に向け継続して調査する。
- (2) 3月会議予算特別委員会で、朝日診療所の医師住宅の適切な管理について意見として付しているが、その他活用されていない公共施設等が散見されるため、その現状と今後の利用方策について説明を求めた。公共施設管理計画では、今後の施設改修・更新にあたっては現状の財源では困難な状況が見込まれ、町財政や行政サービスに大きな影響を及ぼす可能性があるとしており、行政サービスと公共施設の管理運営は密接な関係があるため、調査を継続する。

以上